



## 私立入試10日前

学年末テストも終わり、いよいよ次は私立入試です。多くの人は2月10日ですが、他府県受験を予定している人はもう少し早く入試が始まります。緊張して落ち着かない…といった声も聞こえてきます。一番大切なことは平常心で元気に過ごすことです。あまり不安になり過ぎないで、普段通りに落ち着いて過ごしましょう。大切な試験が間近になり緊張するのは当たり前です。適度な緊張感をもって、入試本番に向けて準備を整えていきましょう。

## 受験票や進路ファイルの扱いについて

- ① web出願の人は、以前に受験票を進路ファイルに入れて返却しました。
- ② web出願でなかった人は、近日中に受験票が中学校か個人自宅に郵送されます。受験票が自宅に届いたら、受験番号を担当の先生にメモで渡して下さい。(入試当日に中学校から高校へ連絡をとる場合、受験番号が必要です。)
- ③ 受験票はとても大切なものです。紛失したり汚さないように、大切に保管しましょう。
- ④ 公立一般選抜を受験する人は、進路ファイルを2/5(月)までに担任の先生に提出してください。公立入試の書類提出に使用します。
- ⑤ 公立一般選抜を受験しない人は、進路ファイルは自分用に使ってください。

## 入試時の心構えや注意点について

2/6(火)に試験時の持ち物や心構え等について確認をします。そのときにも説明しますが、入試当日は事故防止の観点等から自転車を利用しないでください。電車やバスなどの公共交通機関を使って高校へ行きます。

また、2/2(金)に受験校ごとに集まり、「入試当日の朝の予定」を記入してもらいます。具体的に当日の朝はどのようなスケジュールになるのかをイメージしておけば、慌てずに済みます。あらかじめ高校までのルートや電車やバスの時間、交通費を調べておきましょう。多くの人はオープンスクールなどで高校へ行っただと思いますが、その時は保護者の方に案内してもらったり、携帯の道案内を見ながらだったかもしれません。入試当日は携帯を持参してはいけません。入試当日に迷わずに受験会場に到着できるように、しっかり調べましょう。

## 私立高校入試時の対応について

万が一、入試日にインフルエンザや新型コロナウイルス感染症にり患したりした場合、私立高校ごとに対応が異なります。高校HPにどのように対応するかが掲載されている高校もあります。各自で確認しておきましょう。万が一感染してしまい2月10日に受験ができなくなった場合、高校への連絡は中学校から行います。まずは中学校に連絡をください。

また、普段から換気、うがい、手洗いをこまめに行って、感染予防に努めましょう。水が冷たくて手を洗うのに躊躇してしまいますが、手洗いは感染症予防の基本です。

\*昨年度も入試直前に面接が中止になった学校がありました。入試に向けての連絡が高校HPに掲載されるケースもありますので、毎日チェックしておきましょう。

## 入試直前の過ごし方

### ★学習面

3年間の学習内容の確認作業をしましょう。今から新しい問題集などに着手すると、時間が足りなくなったり分からない問題などが出てきて、かえって不安になります。今までに取り組んだ内容の確認、間違えた問題の解き直しなど基礎の内容を見直しましょう。

また、受験校の過去問を再度見直して、傾向を再確認しておきましょう。過去問で間違えた問題の解き直しや覚え直しもしておいてください。時間配分がまだうまくつかめていない人は、再度過去問を時間を計って解き直しましょう。

### ★生活面

前号の進路だよりでも伝えましたが、しっかりと朝方リズムにしていきましょう。朝の登校がギリギリの人がまだ沢山います。入試当日は普段よりも早起きしなくてはなりません。少しでも朝型に体が慣れるように、少しずつ早起きをしましょう。朝の登校時間を早めて、8時25分には教室に入り授業準備をしてください。チャイムぎりぎりに駆け込んでいる人がまだ沢山います。転倒などの危険が高まりますので、絶対にやめてください。

また、授業中に居眠りをしないでください。しっかりと昼間の時間に頭がはたらくように、体内時計を調節しなくてはなりません。最後まで授業に集中しましょう。健康維持のためには睡眠もとても大切です。勉強に集中していると、つい夜遅くになってしまいがちですが、夜は早めに寝て睡眠時間を確保しましょう。

寒さに負けずに、元気に過ごそう！

